

人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA
Automotive Engineering Exposition 2024 NAGOYA

結果報告書

Co-Create!

未来をともに創りだそう

7/17^{WED} 18^{THU} 19^{FRI}

Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

ONLINE STAGE 2 7/10^{WED} - 7/31^{WED}

ごあいさつ

今回で8回目の開催となる「人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA」を
2024年7月17日(水)～19日(金)の3日間にわたり開催いたしました。

本年は392社/859小間による企業にご出展いただき、
3日間で29,852名の方々のご来場を賜りました。

本報告書は、展示会来場者と出展企業に対し
実施いたしましたアンケートの結果を中心に構成されております。

今回の開催結果を踏まえ、次回の展示会がより良いものとなるよう努めてまいります。
今後とも、当展示会へのご支援をいただけますよう、よろしく願い申し上げます。

CONTENTS

開催概要	2
来場者データ	3
来場者アンケート	5
出展社アンケート	13
「JSAE 名古屋ベスト30」結果発表	16
貢献企業表彰	17
特別エリア企画(スタートアップ/JSAE 中部支部)	18
出展社一覧	19
自動車技術会企画 - JSAE 企画展示	23
自動車技術会企画 - 各種講演	24
自動車技術会企画 - 各種企画	26
掲載実績 / 取材メディア一覧	29
次回開催のご案内	30

名 称	人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA		
会 期	2024年7月17日(水)～7月19日(金)3日間 10:00～17:00		
会 場	Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場) ホールD・E・F		
主 催	公益社団法人自動車技術会		
後 援	経済産業省中部経済産業局、愛知県、常滑市		
協 賛	(一社)板硝子協会 (一社)軽金属学会 (公社)計測自動制御学会 (一社)JASPAR (一社)潤滑油協会 (一社)情報処理学会 (一社)人工知能学会 (公社)石油学会 石油連盟 (一社)電気学会 (一社)電子情報通信学会	(公社)土木学会 (一社)日本アルミニウム協会 日本LCA学会 (一社)日本機械学会 (公社)日本工学会 (公社)日本材料学会 (一社)日本自動車会議所 (一社)日本自動車機械器具工業会 (一社)日本自動車機械工具協会 (一財)日本自動車研究所 (一社)日本自動車工業会	(一社)日本自動車車体工業会 (一社)日本自動車タイヤ協会 (一社)日本自動車部品工業会 (公財)日本自動車輸送技術協会 (一社)日本鉄鋼協会 日本内燃機関連合会 (一社)日本マグネシウム協会

来場対象者 自動車・部品・車体メーカーの設計/研究/実験/開発の技術者・研究者、生産技術・品質管理/技術管理/購買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自動車周辺企業の技術関係者、大学/専門学校/工業高校の教職員・学生など

展示会規模

392社 **859**小間

2023年度 313社/644小間

展示会来場登録者数

29,852名

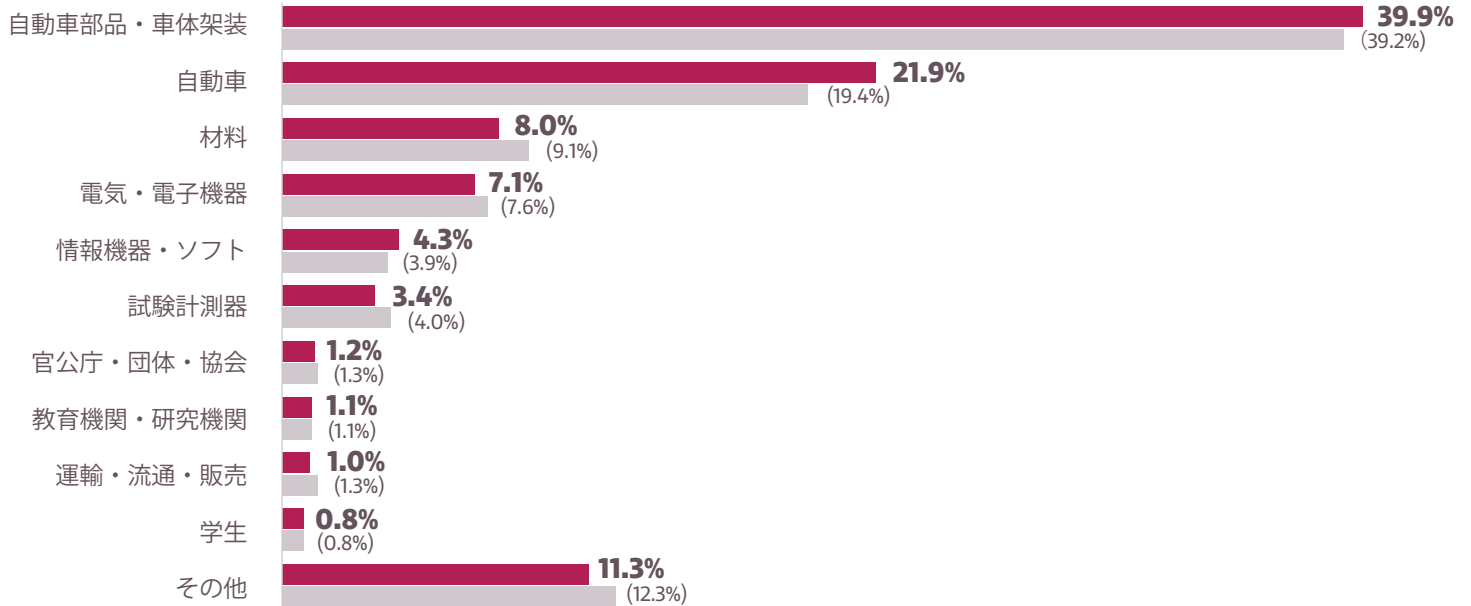
2023年度 25,497名

日別来場者内訳

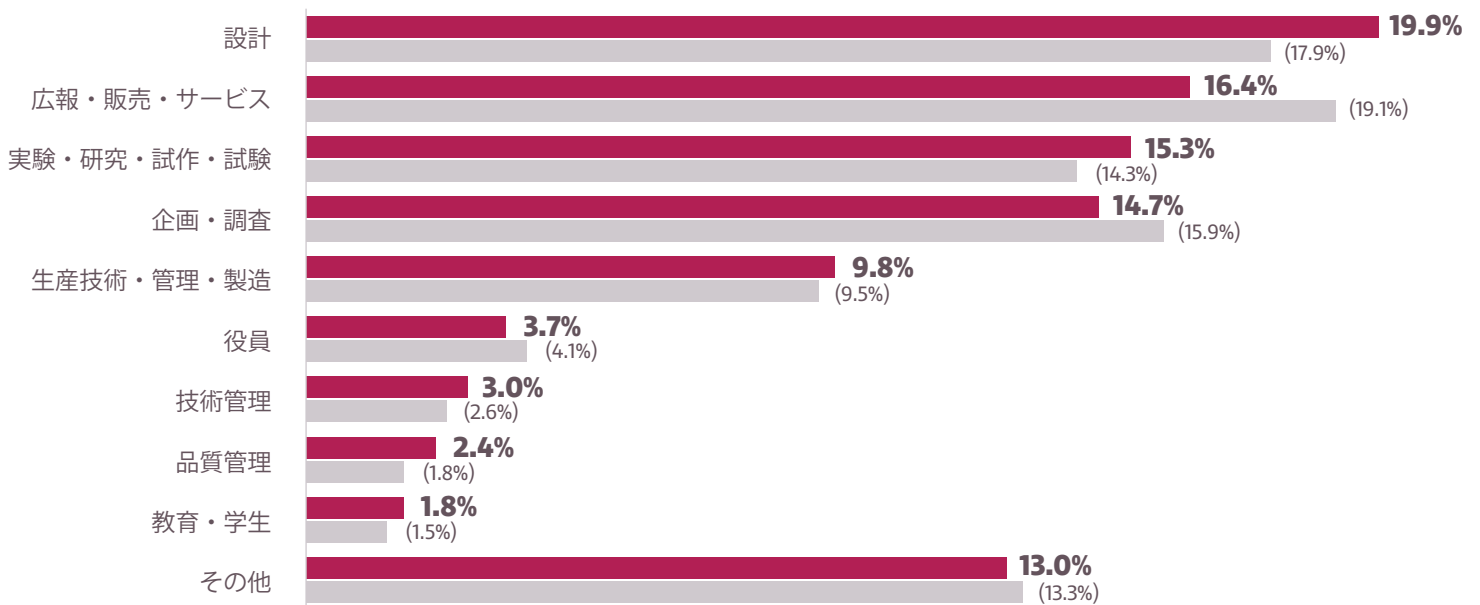
開催日	天候	来場登録者数	2023年度 来場登録者数
7月17日(水)	 雲ときどき雨	8,162 名	7,355名
7月18日(木)	 晴のち曇	9,931 名	8,248名
7月19日(金)	 くもり	11,759 名	9,894名
合計		29,852 名	25,497名

■ 2024年
■ 2023年
※ ()内は2023年度数値

業 種

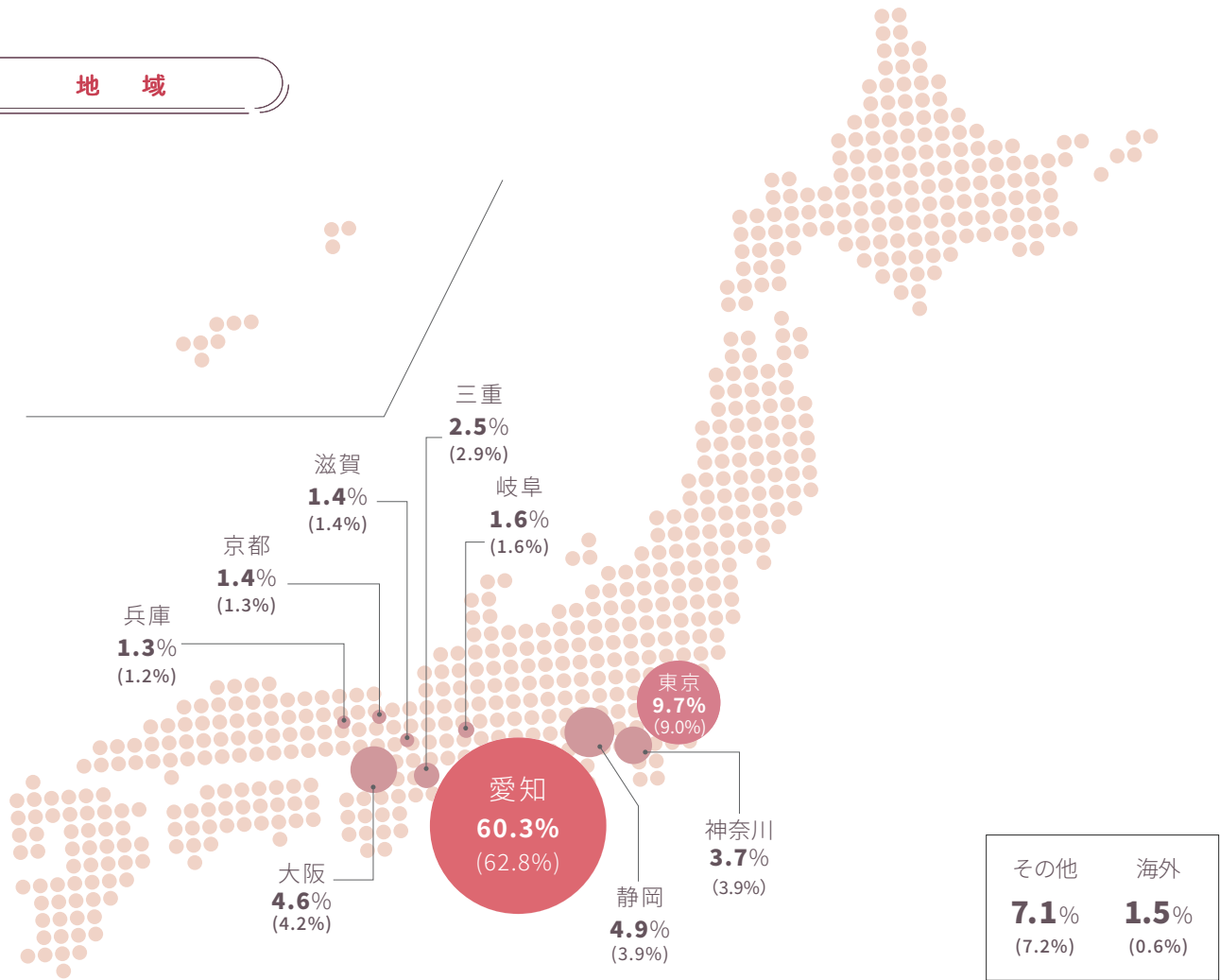


職 種

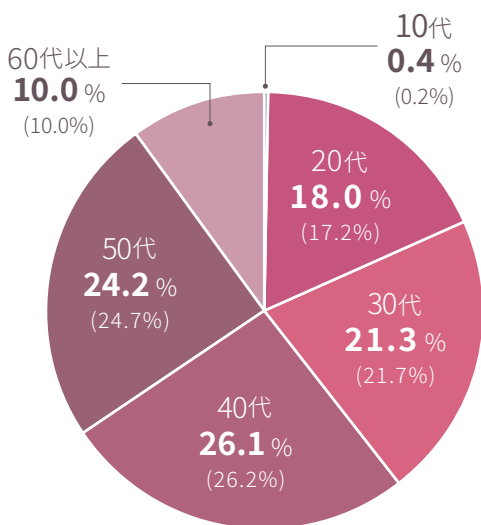


※ ()内は2023年度数値

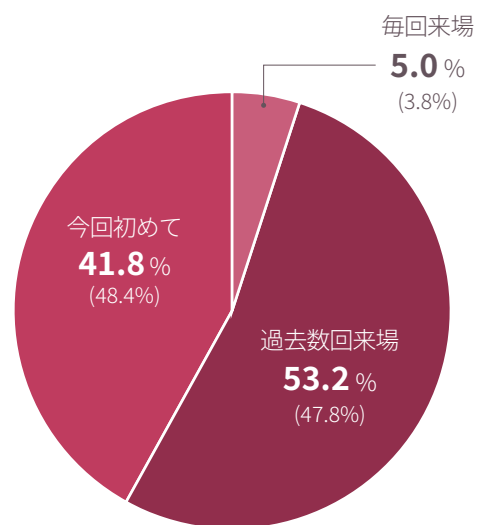
地域



年代



過去の人とくまのテクノロジー展への来場回数



VISITORS' VOICE

来場者アンケート

有効回答件数：1,042 件

次回来場の可能性



多くのご来場者様に
ご好評いただきました



VISITORS' VOICE

来場者の声

横浜展示会の展示内容とは異なり、この地域ならではの特徴ある企画や展示があることが良いと感じました。名古屋展示会のみに出展していた企業も多かったとのことで、横浜展とは違った展示品を見ることができてよかったです。今回の展示で各社がどのような取り組みを行っているのかが全体を通して把握でき、とてもよい機会になりました。





毎年この規模と質で開催されていることに大変驚きました。各出展企業の個性や今後目指す方向などが伝わってくる展示ばかりで勉強になりました。セントレア空港近くでの開催のためか、海外企業の出展も多く、日本の自動車業界の動向だけでなく、海外企業の動向も知ることができ良い機会になりました。



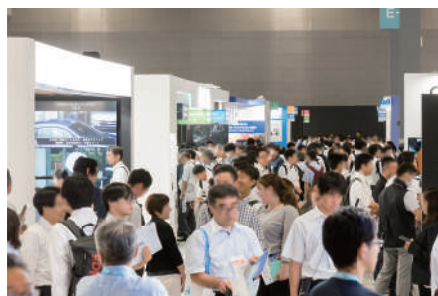
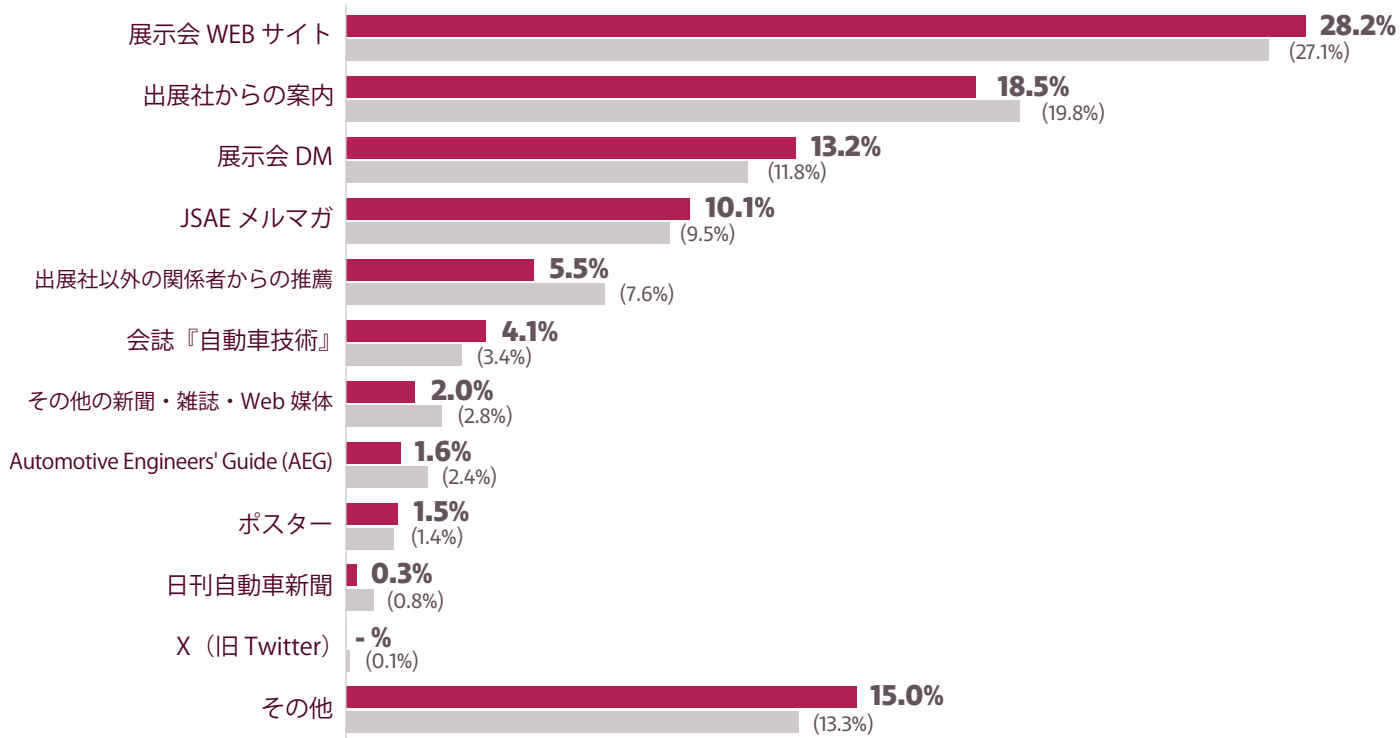
これまでの名古屋展に比べ、規模が拡大していたので、開催前に公開のウェブマップを参考に見学先を絞り込み、会場を見学しました。事前調査により効率的に見学ができた関係で、出展ブース以外の企画も閲覧することができました。内容も充実しており見応えがあったと思います。スタートアップの展示やプレゼンステージ、出展社セミナーの開催も参加のきっかけになりました。



 2024 年
 2023 年

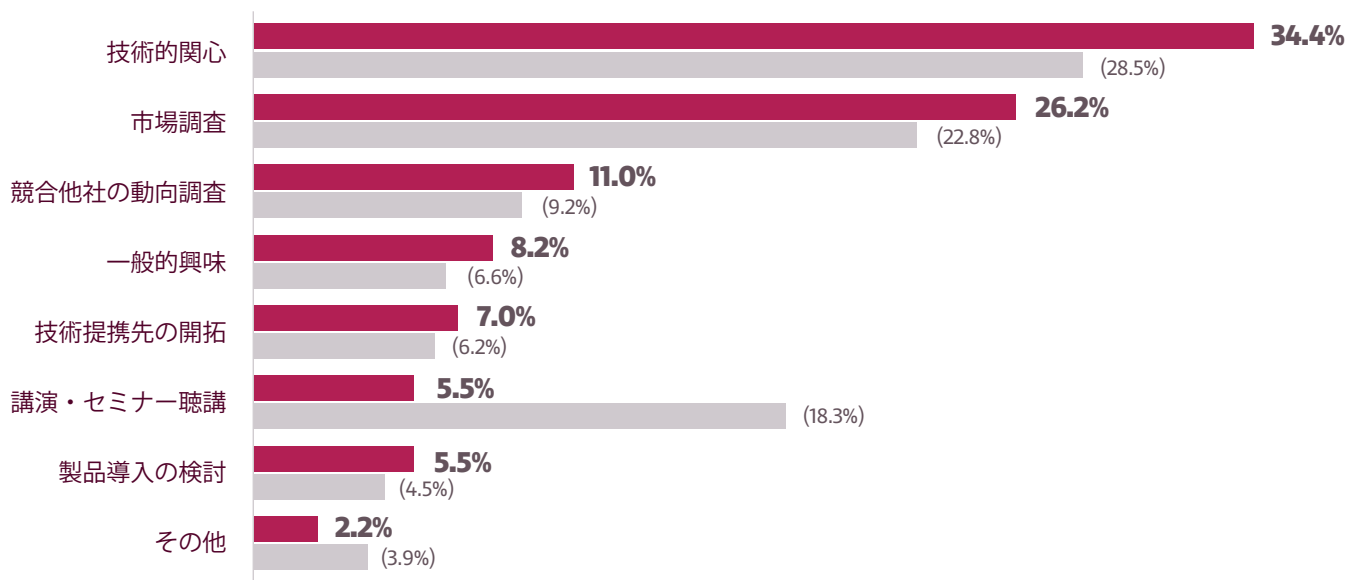
※ ()内は 2023 年度数値

展示会を知ったきっかけ

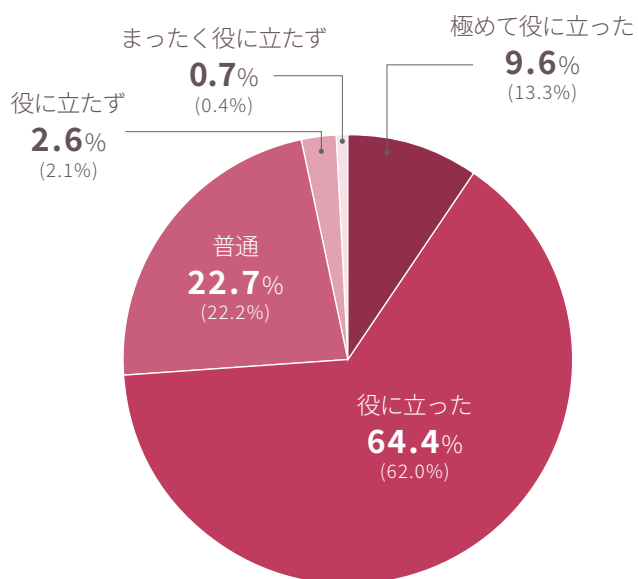


 2024年
 2023年
 ※ ()内は2023年度数値

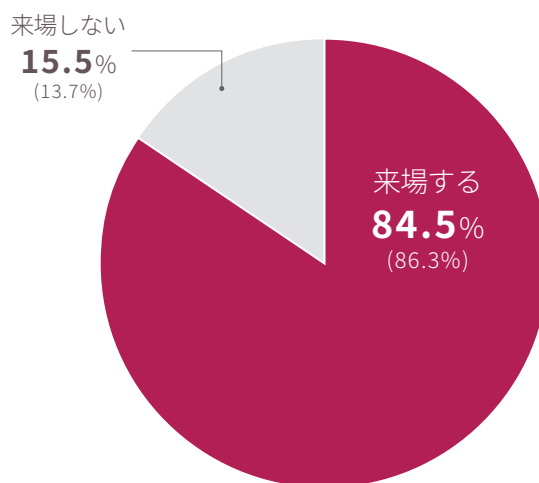
来場目的

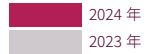


来場目的の達成度



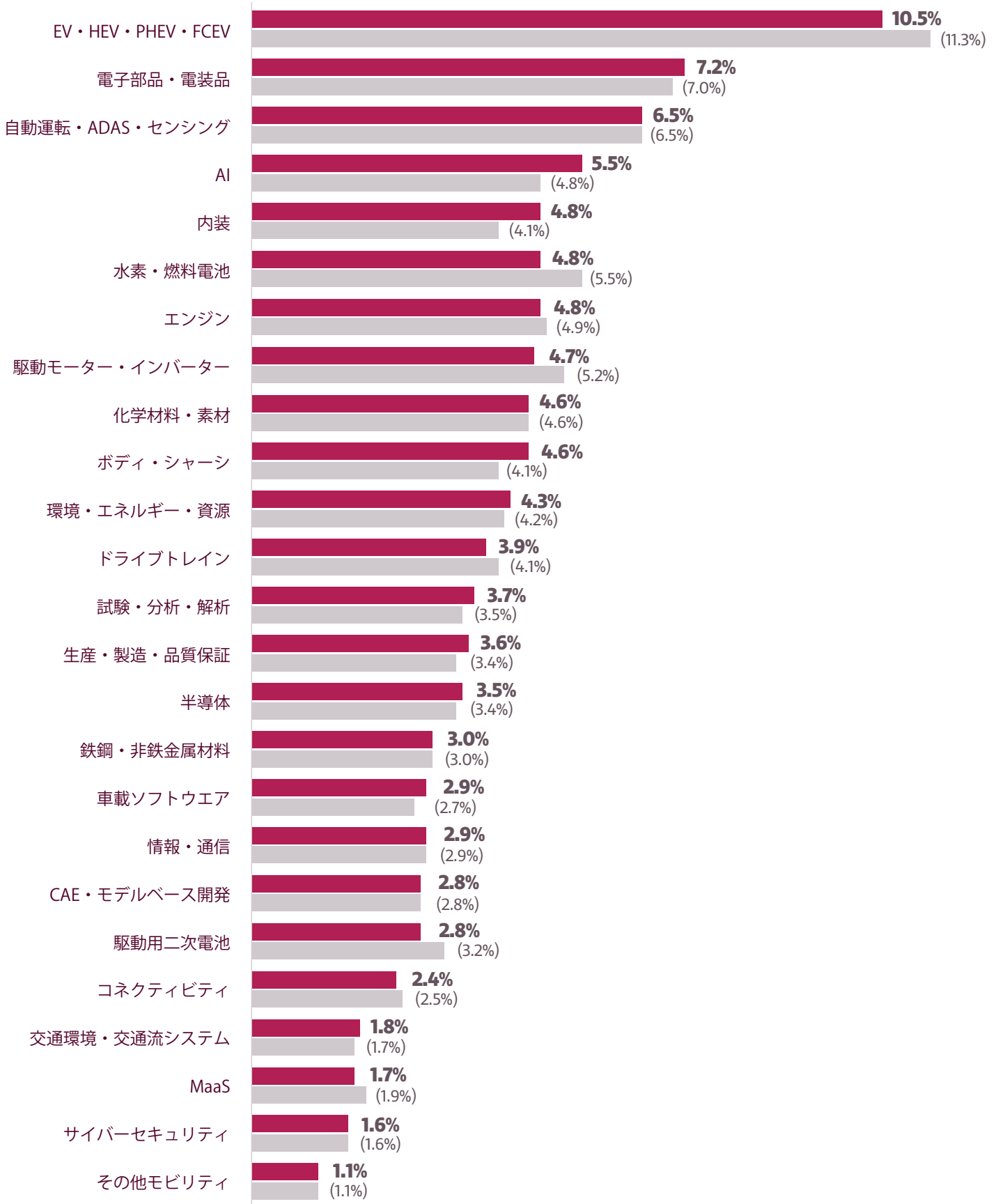
次回来場の可能性





※()内は2023年度数値

興味のあるカテゴリ




ハイブリッド開催によるオンライン展示会の活用状況

現地展示会来場者は、来場前の事前調査や事後確認にオンライン展示会を活用していました。


◆ ONLINE STAGE 2 訪問者数推移 訪問者数は、来場登録者がオンライン展示会へアクセスした訪問数（1日のうち複数回訪れても1カウント）です。




Visitor's Review  オンライン展示会・デジタルマップを活用した来場者の声




昨年より開示情報が充実してきたように感じます。今年は事前にオンラインで展示内容を確認し、実展示でお話を伺うようになりました。オンラインの内容をより充実させる企業が増えることを期待しています。




ある程度、事前に展示概略が分かってよかったです。当日現地で聞いてみたいことなどを予め準備することができ、効率よく回ることができたと思います。来年も現地に伺う前に使用したいです。




デジタルマップの登録方法がわかりやすかったです。事前に展示品の効率的な見学ルートが検討出来て良かったです。展示製品の詳細をオンラインで紹介している企業は、現地見学候補にしやすいと思います。



見学リスト追加機能が便利でした。気になった会社のリスト化が簡単にできることや、現地で入力した見学メモをリスト化し Excel データに貼り付ける事で、事前準備・報告書作成の工数低減になりました。



デジタルMAPを利用し展示会場を回りました。また、現地では詳細まで見学できない展示もあったため、後日オンラインで復習することで理解が深まりました。



現地での見学時、見忘れていた展示がないかの確認に使用しました。また、ブース担当者と会話した内容を見学メモに入力したことで、そのまま社内報告に活用することができ、とても役立ちました。

デジタルMAP 利用状況

デジタル MAP 機能

約 **3** 人に **1** 人が
「活用した」と回答

(名古屋 来場者アンケートより算出)



多くの方々に活用されました



ピン留めされた出展ブース

平均ピン留め数

全体の

95.2%

(総出展アカウント 611 社)

1社あたり

267 ピン

1ユーザーあたり

10 ピン

出展社による一般展示で印象に残った展示をお聞かせください。

回答数ランキング

1位	FCV
2位	次世代モビリティ
3位	加飾フィルム
4位	BEV
5位	リサイクル製品

eAxe	3D スキャナー
インホイールモーター	3D プリンター
ウレタンレス技術	静止型混合器
易剥離テープ	静電性ブラシ
カットモデル	ダミー人形
カーボンニュートラル	ディスクブレーキ
解析ソフトウェア	定量移送ポンプ
拡張抑止バンド	塗料転写シート
仮眠 BOX	内装表皮材
感触伝送ユニット	バイオ燃料
ギガキャスト	パワー半導体
金属ナノ粒子	PHEV
現場 DX	疲労軽減システム
コネクター	VR 技術
サーモスタットケース	放熱プレート
視線追尾システム	ポータブルクーラー
磁束測定装置	マッサージシート
実車展示	モーター
自動運転技術	リモートセンシング
シミュレーションシステム	冷却プレート
車載用レンズユニット	冷媒分流制御
植物由来材料製品	レーザー溶接
車載イーサネット伝送	

今後出展社に期待する展示テーマ・展示製品をお聞かせください。

回答数ランキング

1位	カーボンニュートラル
2位	BEV
3位	サーキュラーエコノミー
4位	自動運転技術
5位	電動化技術

インストルメントパネル

アジャイル開発

eVTOL

宇宙開発

運転シミュレーター

AI

SDGs

SDV

エネルギー

FCV

海外 BEV メーカー

環境配慮製品

ギガキャスト

業務自動化

軽量化技術

CAE 支援ツール

次世代センサー

実車カットモデル

車載電子部品

充電技術

衝突安全

助力装置

水素製造

水素電力変換技術

生分解性プラスチック

体験ブース

太陽電池

蓄電池

DX 関連技術

ディスプレイ回路

テストツール

電磁気制御

トラック EV 技術

内燃機関

熱マネジメント

バイオ燃料

バスバー

PHEV

光通信

物流ソリューション

ボディフレーム

ホワイトボディ

モデルベース開発技術

リサイクル技術

リモートセンシング

EXHIBITORS' VOICE

出展社アンケート

有効回答件数：134 件

次回展示会への出展



多くの出展社様に
ご好評いただきました



EXHIBITORS' VOICE

出展社の声

横浜開催と比較し目的意識をもって来場される方が多い印象でした。現場の技術者の方が多く、課題が明確化されている方が多かったです。そのため、ブースでの滞在時間も長い傾向でした。

オンラインを活用して事前調査をされている方がブースにいらっしゃることも多く、オンライン展での事前情報の開示には一定の効果を感じています。



横浜と名古屋展示会双方に出展しました。開催時期が近いことから、展示物を変えることはなかなか難しいですが、中部地区の来場者の方々向けの展示物を選定し展示しました。横浜展示会とはまた違った反応があり、手応えを感じています。両展示会の特色が出展物や企画、来場者等で更に差別化されると、より出展しやすくなると感じました。来年にも期待しています。



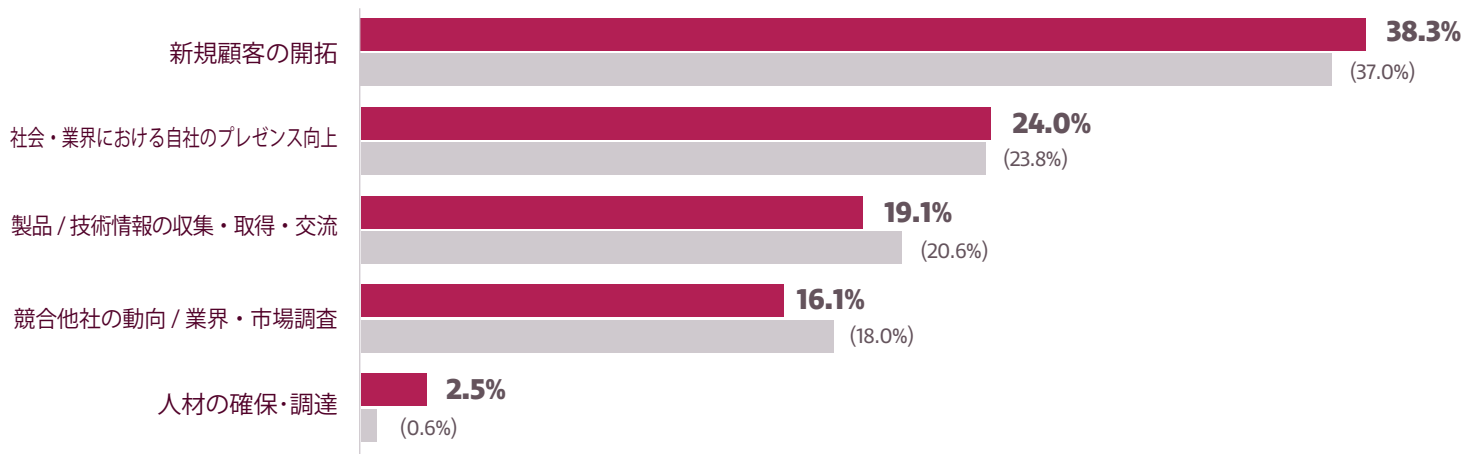
スタートアップエリアに出展しましたが、目的意識を持った来場者が多く、プレゼンステージともに満足いく結果となりました。プレゼン後に聴講者の方とブースで話すこともでき、プラン内にセミナーが含まれていることの効果を感じました。

中部地区の来場者の方々に自社の製品等をアピールできる貴重な機会であったと感じます。

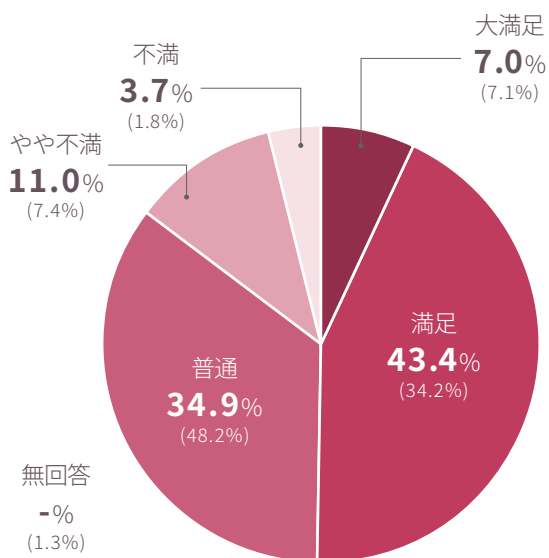


■ 2024年
■ 2023年
 ※ ()内は2023年度数値

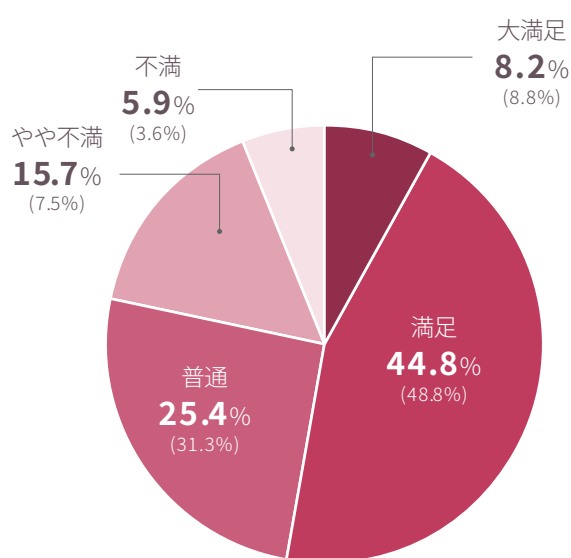
出展目的



出展目的の達成度

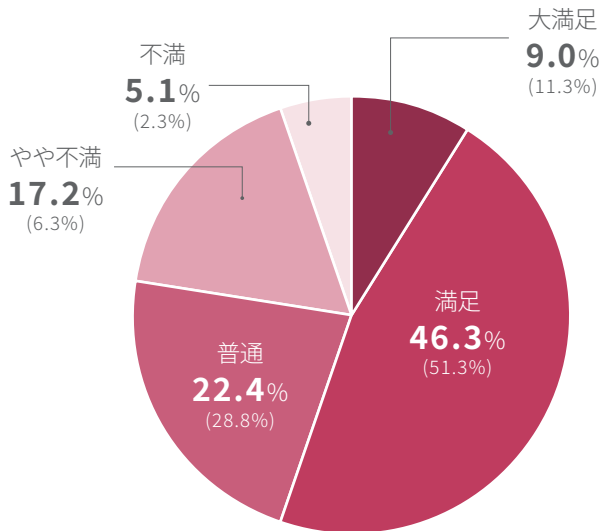


来場者の印象

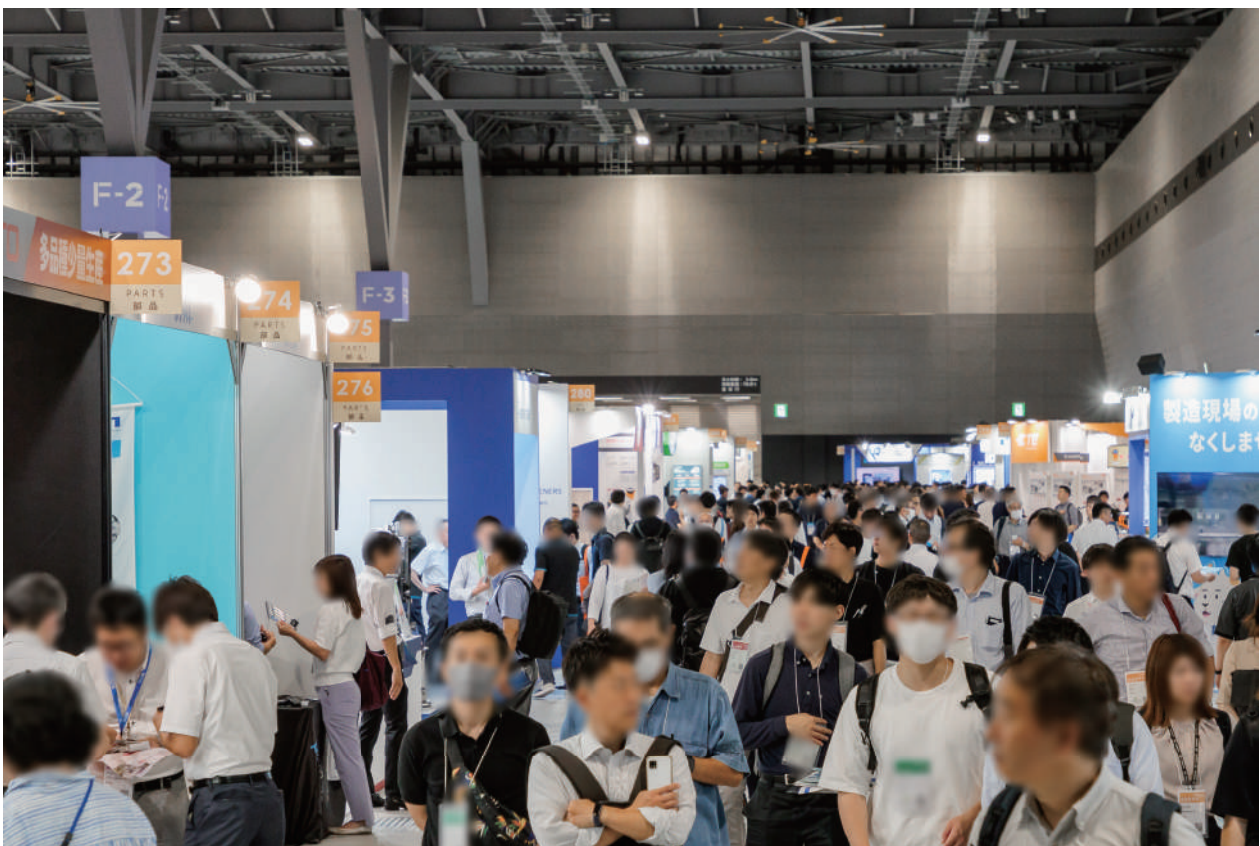
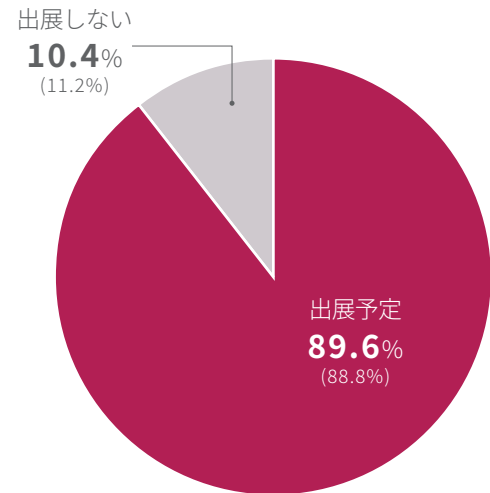


※()内は2023年度数値

名古屋展示会 総合評価



次回出展の可能性



「JSAE 名古屋ベスト 30」 結果発表

来場者の皆さまに最も印象に残った出展企業をお選びいただきました。

総投票数 **3,177**票 (2023年度 2,942票)

1位	トヨタ自動車株式会社	16位	三菱ケミカル株式会社
2位	本田技研工業株式会社	17位	アイカ工業株式会社
3位	株式会社デンソー	18位	三井化学株式会社
4位	株式会社アイシン	19位	AGC株式会社
5位	トヨタ車体株式会社	20位	Tebiki株式会社
6位	TOPPAN株式会社	21位	住友電気工業株式会社
7位	日産自動車株式会社	22位	SOLIZE株式会社
8位	積水化学工業株式会社	23位	明治電機工業株式会社
9位	三菱自動車工業株式会社	24位	KOBELCOグループ (神戸製鋼所)
10位	東レ株式会社	25位	株式会社ダッド
11位	スズキ株式会社	26位	古河電気工業株式会社
12位	マツダ株式会社	27位	株式会社村田製作所
13位	日野自動車株式会社	28位	アナログ・デバイセズ株式会社
14位	いすゞ自動車株式会社	29位	株式会社SUBARU
15位	住友化学株式会社	30位	ヤマハ発動機株式会社

その他、関心が寄せられた出展社

アキレス株式会社
日本軽金属株式会社
ジオテクノロジーズ株式会社
日本テキサス・インスツルメンツ合同会社
株式会社小野測器
トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
エフティテクノ株式会社
A2Mac1 Japan 株式会社
株式会社マックスシステムズ
株式会社明電舎



EXHIBITOR AWARDS FOR OUTSTANDING CONTRIBUTION

貢献企業表彰

本展示会に多大なるご貢献を賜りました出展社様に、
自動車技術会として深く感謝の意を表し、感謝状を贈呈しております。

人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA 貢献出展社一覧



JFEテクノリサーチ株式会社



株式会社高砂製作所



株式会社村田製作所

選考基準

「人とくるまのテクノロジー展」へ出展累計回数 15 回以上、
もしくは出展累計小間数が 50 小間以上となられた出展社様

スタートアップ・アカデミア

スタートアップ・アカデミアエリアでは、未来を担うスタートアップ企業や研究成果の社会実装を目指す大学・教育機関による展示・プレゼンテーションを実施しました。(3日間 各社1日1回発表/エントリー制)

◆スタートアップ・アカデミア プレゼンステージ出展企業

(出展社名五十音順掲載)

SiB 株式会社	アイトラッキング技術を活用した製造現場の”見える化” とものづくりの未来【工場 DX で教育時間の短縮を実現】
エレファンテック株式会社	低コスト・低環境負荷のバッテリー電圧監視線用フレキシブル基板～金属インクジェット印刷技術を用いた独自製法により実現～
株式会社カーボンフライ	ナノカーボン材料の社会実装に向けて
KognicAB	自動運転事故の防ぎ方 ～データ・マネジメントの重要性～
PatSnap Pte. Ltd	2023年は「特許はAIが読む、あなたは技術を見るだけ!」から、2024年は「技術報告書もAIが作る、Eurekaに聞け!」に機能 Up AIがイノベーション・プロセスを大きく変える、その機能紹介
株式会社 Xenoma	スマートアパレルを活用したくるま産業における人の計測紹介
法政大学 相原研究室	高効率・低減速比でもセルフロックするロックングギヤ開発
モーションリブ株式会社	感触制御技術リアルハプティクスが切り開く 人と機械の未来
LEAN PATH 株式会社	サプライチェーン上の部品や材料を最適な数量で管理するクラウドソフト
RENATA MECHATRONICS PRIVATE LIMITED	～インドから自動車部品の樹脂インサート成型品を世界各国へ～ ①インド生産 精密インサート成型 ②日本の精密金型技術でのモノづくり ③ドイツ自動化システム導入



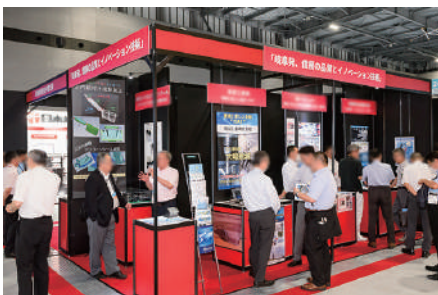
JSAE中部支部

本年度より、中部エリアで活動している企業を集結した「自動車技術会 中部支部エリア」を新設し、各社の特徴ある様々な技術を展示しました。

◆出展企業

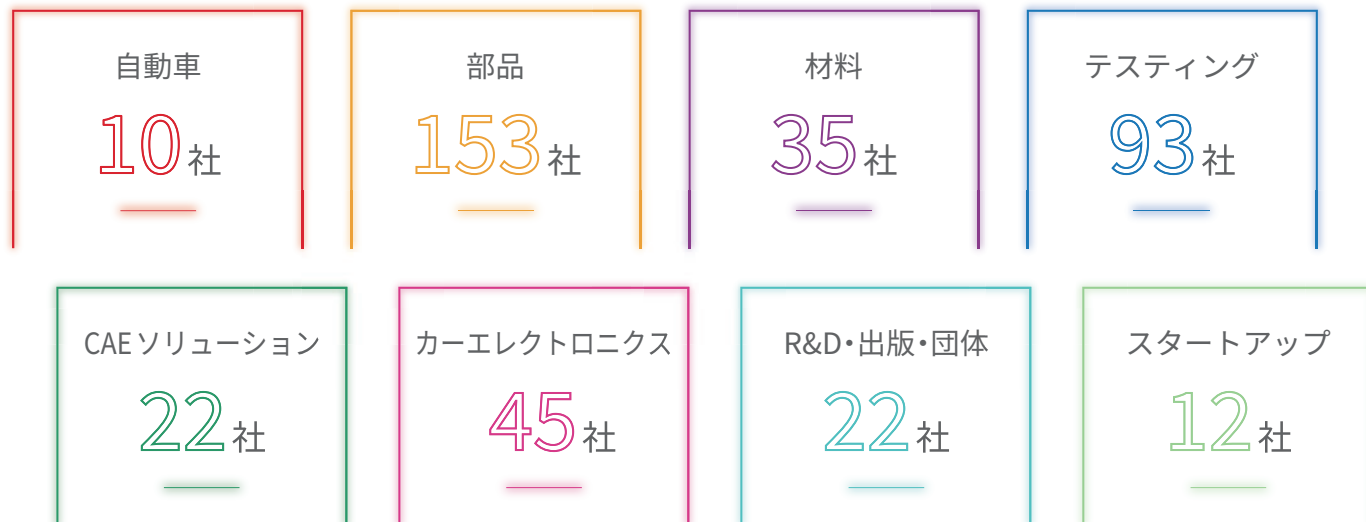
愛知県西尾市 / エア・ウォーター株式会社 / 岐阜県 / 福寿工業株式会社 / YOKOI ホールディングス株式会社

(出展社名五十音順掲載)



THE NUMBER OF EXHIBITORS / 出展社数 **392**社

THE NUMBER OF EXHIBIT BOOTHS / 出展小間数 **859**小間



カテゴリ別・五十音順掲載 ●印は共同出展社/グループ出展社です。

自動車	
いすゞ自動車株式会社	SMT ジャパン
スズキ株式会社	SJM CO.,LTD.
株式会社SUBARU	SWCC株式会社
トヨタ自動車株式会社	株式会社FTS
トヨタ車体株式会社	MD Electronics
日産自動車株式会社	LCA Plus- 三井物産
日野自動車株式会社	大阪フォーミング株式会社
本田技研工業株式会社	株式会社岡崎製作所
マツダ株式会社	小川工業株式会社
三菱自動車工業株式会社	Caillau
	河西工業株式会社
部品	
株式会社愛幸発條	株式会社加藤製作所
株式会社アイシン	株式会社カミナシ
愛知県西尾市	川崎工業株式会社
●大野精工株式会社	キーパー株式会社
●メイティックス株式会社	北川工業株式会社
●株式会社セキソー	株式会社木村鋳造所
●株式会社カナック	●Laubinger + Rickmann
●旭鉄工株式会社	QMS株式会社
株式会社アルティア	協和工業株式会社
イグス株式会社	クノールプレムゼ商用車システムジャパン株式会社
イリソ電子工業株式会社	倉敷化工株式会社
株式会社イルミネーション	株式会社クリモト
インディセミコンダクタージャパン株式会社	株式会社グローブ・テック
ウイツエンマンジャパン株式会社	ケル株式会社
A2Mac1 Japan 株式会社	株式会社コイワイ
	財団法人資訊工業策進會
	株式会社コーレンス (WAFIOS/PST/L+R)
	小峰無線電機株式会社
	株式会社産栄工業
	サンゴバン株式会社
	株式会社三洲ワイヤーハーネス
	株式会社三條機械製作所
	CWBエレクトロニクスジャパン株式会社
	しげる工業株式会社
	●株式会社IBUKI
	深セン市匯北川電子技術
	ストゥーケン
	住友電気工業株式会社
	第一実業株式会社
	大同メタル工業株式会社
	ダイترون株式会社
	大豊工業株式会社
	株式会社ダイヤモンド
	株式会社太洋工作所
	株式会社タカトリ
	株式会社タチエス
	タマチ工業株式会社
	超越電子株式会社
	TE Connectivity
	TPR 株式会社
	デーナ・ジャパン株式会社
	電子磁気工業株式会社
	株式会社デンソー

出展社一覧

東海興業株式会社	● Dongil Machinery	アルケマ株式会社
● 化成工業株式会社	ヒロセ電機株式会社	AGC 株式会社
● アド株式会社	株式会社ファルテック	ATG Hand Care (Pvt) Ltd.
株式会社トーキン	Fiem Industries Limited	エンバリオジャパン株式会社
株式会社戸田レーシング	福寿工業株式会社	王子ホールディングス株式会社
株式会社TOP	富士ソフト株式会社	一般財団法人化学物質評価研究機構
株式会社トピア	古河電気工業株式会社	共立エレクトクス株式会社
トライス株式会社	兵神装備株式会社	杭州マグネットパワーテック有限会社
株式会社ニックス	ホットィーポリマー株式会社	株式会社クラレ
株式会社日進製作所	堀硝子株式会社	グンゼ株式会社
日東精工株式会社	本多通信工業株式会社	コベストロジャパン株式会社
日本軽金属グループ	Martinrea	KOBELCOグループ (神戸製鋼所)
日本ドナルドソン株式会社	マイクロファスナー株式会社	SABIC
日本発条株式会社	マウザー・エレクトロニクス	三芳化学工業株式会社
日本ビニロン株式会社	● YAGEO Group	住友化学株式会社
日本キャノン株式会社	● 日清紡マイクロデバイス株式会社	積水化学工業株式会社
日本端子株式会社	● Vicor	タツタ電線株式会社
ノウルズ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社	● 日本ケミコン株式会社	淳靖股份有限公司株式会社
Harxon Corporation	● Bourns Inc	株式会社DJK
株式会社ハシバモールド	● アナログ・デバイセズ株式会社	デュポンジャパン株式会社
美光産業株式会社	マクセル株式会社	東洋ドライルーブ株式会社
Hyundai Pavilion	Miba Precision Components (China) Co., Ltd.	東洋モートン株式会社
● KUM HO INDUSTRIAL	株式会社三星製作所	東レ株式会社
● DAE YOUNG MACHINERY	株式会社ミテック	TOPPAN 株式会社
● NS WORLD	ミネベアミツミ株式会社	日本ゼオン株式会社
● BIOLIGHT	武蔵エンジニアリング株式会社	株式会社ビザスク
● HMG OFFICE	株式会社メタルアート	藤森工業株式会社
● ENA INDUSTRY	ものづくり支援センターしもすわ	ヘンケルジャパン株式会社
● DAS	● 株式会社セリオテック	三井化学株式会社
● SANYANG RUBBER	● 大和電機工業株式会社	三菱ケミカル株式会社
● TESK	● 株式会社イングスシナノ	ミドリオートレザー株式会社
● SJF	● 株式会社長野日高産業	株式会社UACJ
● KOREA LOST-WAX	● 株式会社イトウパーツ工業	リンテック株式会社
● G-Max	● 株式会社共進精工	テストイング
● SENSORTEC	ユニオン合成株式会社	株式会社アイ・アール・システム
● DAEYANG TECH	株式会社ユニバンス	ITKエンジニアリングジャパン株式会社
● AFS	YOKOI ホールディングス株式会社	ATESTEO ジャパン株式会社
● DKS	ヨメザジャパン株式会社	株式会社アドバンテスト
● DAOU PRECISION IND.	株式会社 Leaner Technologies	株式会社アネブル
● BONG IL METAL	リズム株式会社	アリオン株式会社
● GWANG SHIN GEAR	株式会社レゾナック	株式会社イージーメジャー
● HYUNDAI POLYTECH	材料	WIZAPPLY 株式会社
● HYLIUM INDUSTRIES	アイカ工業株式会社	WINDHILL Technologies Co., Ltd.
Hyundai Polytech	アキレス株式会社	株式会社エー・アンド・デイ

SGS ジャパン株式会社	株式会社 NIPPO	アンシス・ジャパン株式会社
NFC Forum / Fime Japan	日本電気計器検定所	インテグラル・テクノロジー株式会社
株式会社エビデント	一般財団法人日本品質保証機構	SCSK 株式会社
エフティテクノ株式会社	株式会社ノビテック	SCTMエンジニアリング株式会社
株式会社オートテックジャパン	パルステック工業株式会社	株式会社NTTデータオートモビリティジェンズ研究所
株式会社オクテック	株式会社ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン	FsTech 株式会社
オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社	株式会社フィジックステクノロジー	公益財団法人計算科学振興財団
株式会社小野測器	● TechnoTeam Bildverarbeitung GmbH	Satyam-Venture Engineering Services Private Limited
カールツァイス株式会社	VBOX JAPAN 株式会社	GENIO Solutions 株式会社
株式会社 GAFS	Fime Japan / Zimperium	ジオテクノロジー株式会社
キーコム株式会社	株式会社フォトロン	株式会社テラバイト
菊水電子工業株式会社	株式会社フクダ	デル・テクノロジー株式会社
QMAIL	株式会社富士セラミックス	ニュートンワークス株式会社
株式会社共和電業	株式会社富士テクニカルリサーチ	株式会社フォーラムエイト
株式会社クリアライズ	ポリテックジャパン株式会社	Basemark
株式会社ケミトックス	株式会社堀場製作所	株式会社 BETA CAE Systems Japan
株式会社鷺宮製作所	Myway プラス株式会社	Realis Simulation Inc.
株式会社三弘	丸文株式会社	株式会社 RICOS
● テュフ ラインランド ジャパン株式会社	丸紅情報システムズ株式会社	カーエレクトロニクス
● 株式会社ノイズ研究所	● サイベラム・テクノロジー合同会社	ASTI 株式会社
● エフティーエス株式会社	明治電機工業株式会社	株式会社アドバンスド・データ・コントロールズ
● ハカルプラス株式会社	● アイクリスタル株式会社	アナログ・デバイセズ株式会社
● 株式会社 S R A	● 株式会社アントンパール・ジャパン	アンフェノールジャパン株式会社
● 株式会社アプトポッド	● 株式会社エス・ティ・ジャパン	株式会社イオンテクノセンター
三洋貿易株式会社	● オリックス・レンテック株式会社	Audiokinetic 株式会社
JFE テクノリサーチ株式会社	● 川重商事株式会社	株式会社オプソック
株式会社システムプラス	● 株式会社ケン・オートメーション	キャノン IT ソリューションズ株式会社
株式会社島津製作所	● コメットテクノロジー・ジャパン株式会社	Qt Group
● 株式会社島津テクノリサーチ	● TANIDA 株式会社	Green Hills Software
ストリング株式会社	● 横河計測株式会社	クロマジヤパン株式会社
株式会社高砂製作所	株式会社明電舎	サンダーソフトジャパン株式会社
鶴賀電機株式会社	株式会社山本科学工具研究所	株式会社 CRI・ミドルウェア
株式会社ディテクト	株式会社 UL Japan	SOLIZE 株式会社
テクノス株式会社	ユニバルス株式会社	ダイナコムウェア株式会社
テスコ株式会社	リーダー電子株式会社	太陽誘電株式会社
株式会社テック技販	リオン株式会社	株式会社テクノアクセルネットワークス
デュージャパン株式会社	株式会社リガク	株式会社 TEN
株式会社東京測器研究所	株式会社レーザー計測	● 株式会社連基
東京貿易テクノシステム株式会社	ロッチオーニ・ジャパン株式会社	NIRA Dynamics
株式会社東陽テクニカ	CAE ソリューション	ニチコン株式会社
トヨタテクニカルディベロップメント株式会社	rFpro Limited	日本航空電子工業株式会社
株式会社ナックイメージテクノロジー	株式会社 IDAJ	日本シノプシス合同会社
ニッコーテクノ株式会社	株式会社アシストエンジニア	日本テキサス・インスツルメンツ合同会社
● LINNENBRINK TECHNIK WARBURG MASCHINENBAU GMBH	Applied Intuition 合同会社	日本テレビ / NTT データ

出展社一覧

ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社	スタートアップ・アカデミア
原田車両設計株式会社	SiB 株式会社
株式会社ピューズ	エレファンテック株式会社
ベルエナジー株式会社	株式会社カーボンフライ
株式会社マックスシステムズ	Kognic AB
● 岩崎通信機株式会社	株式会社 Xenoma
● SMFL レンタル株式会社	トランスミット株式会社
● 楠本化成株式会社 エタック事業部	PatSnap Pte. Ltd.
● 積水化学工業株式会社	法政大学 相原研究室
● 大和製罐株式会社	株式会社マークアビリティ
● 株式会社 D T S インサイト	モーショシリブ株式会社
● 株式会社 テクシオ・テクノロジー	LEAN PATH 株式会社
● テレデザイン・レクロイ	RENATA MECHATRONICS PRIVATE LIMITED
● 日本ノーベル株式会社	
● 日置電機株式会社	
● 由利電子部品株式会社	
● ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社	
● AVSimulation	
● 株式会社東京精密	
株式会社村田製作所	
R & D・出版・団体	
アーカイブティップス株式会社	
エア・ウォーター株式会社	
S&P Global Mobility	
株式会社川村インターナショナル	
岐阜県	
● 株式会社セントラルファインツール	
● 鳥羽工産株式会社	
● 株式会社ナカヒョウ	
● 株式会社間宮金型製作所	
株式会社コーレンス (Doss Visual Solution)	
● ドス・ビジュアル・ソリューション	
ジャスコインタナショナル株式会社	
株式会社スカイディスク	
株式会社ダッド	
DeepL ジャパン合同会社	
Tebiki 株式会社	
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
株式会社橋本屋	
株式会社 HELTEC	
三咲デザイン合同会社	
株式会社ユーザベース	
YOLE 株式会社	



英知を集結しよう！ カーボンニュートラル、その先の循環型社会へ

私たちはいま、“The triple planetary crisis”という3つのリスク(気候変動、生物多様性喪失、資源浪費)に直面し、「地球は有限である」ということを再認識する時代に生きています。

ここ数年、日本をはじめとする多くの国・地域は2050年カーボンニュートラルを目指した取り組みを加速させるとともに、社会構造そのものの変革による持続可能な社会の実現を目指しています。そのカギとなるのは、「共創」と「循環」であると考えています。

これまでのような「資源の採掘～製造～廃棄」というリニア型から、“3R”「リデュース・リユース・リサイクル」に「リニューアブル」も加えた“4R”に代表される「循環」型社会システムへの変革が必要となっています。「循環」型社会システムの実現には、単に廃棄物をリサイクルすることではなく、私たち一人ひとりが、「つくる責任、つかう責任」の価値基準へと転換していくことも求められます。“くるま”のライフサイクル全体を見ながら脱炭素化に向けた取り組みを進めるためには、今まで当たり前だと思っていたことを疑い、新しい視点で物事を捉え、新しい仲間と「共創」してチャレンジすることが欠かせません。

「人と地球を幸せにする技術とはなにか」を問い、新たなバリューチェーンを仲間と共に築き上げていく。“くるま”に携わる全ての皆さまの英知を集結する「場」として、「人とくるまのテクノロジー展2024」にお集まり頂ければ幸いです。

「知恵・技・匠」で共創しバリューチェーン全体で循環型社会を実現しよう！



名古屋では、自動車産業バリューチェーン全体での循環型社会の実現に向け、新しい仲間との共創を紹介します。「循環」をキーワードに、自動車ライフサイクルにおけるGHG算出、カーボンフットプリント削減や資源の再利用に対して有効となるトレーサビリティ、使用済みの車両から資源を回収・分別する静脈産業の技術も展示しています。循環型社会の実現に向けて「知恵・技・匠」で皆さんと一緒に考える「場」の1つです。

展示協力企業・団体

内山工業株式会社／静岡大学／ジヤトコ株式会社／スズキ株式会社／ゼファー株式会社／株式会社ゼロボード／SOLIZE株式会社／株式会社TBM／株式会社デンソー／東レ株式会社／トヨタ自動車株式会社／トヨタ車体株式会社／豊田通商株式会社／株式会社本田技術研究所／マツダ株式会社／三菱電機株式会社／早稲田大学理工学術院 所千晴研究室 (五十音順)



■ JSAE企画講演

JSAE企画展示のテーマに沿った講演を実施しました。

7/17 WED	11:00 ~ 12:00	第五次循環基本計画と自動車関連施策の最近の動向について 環境省 環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 室長補佐 湯山 桃子 氏
7/19 FRI	11:00 ~ 12:00	サーキュラーエコノミーを支える解体・分離技術プロセス開発戦略 早稲田大学・東京大学 理工学術院・大学院工学系研究科 教授 所 千晴 氏

■ 自動運転企画講演

自動運転をテーマにした講演を実施しました。

7/18 THU	11:00 ~ 12:00	モビリティ・イノベーション - 自動運転の社会実装と未来 東京大学 モビリティ・イノベーション連携研究機構長 生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター 教授 須田 義大 氏
7/18 THU	13:30 ~ 14:30	自動運転がもたらす都市へのインパクト 名古屋大学 未来社会創造機構モビリティ社会研究所 特任教授 森川 高行 氏
7/18 THU	16:00 ~ 17:00	自動運転の推進とあいちデジタルアイランドプロジェクトについて 愛知県庁 次世代産業室 室長補佐 上原 悦子 氏

■ JSAE中部支部企画講演

JSAE中部支部による企画講演を実施しました。

7/17 WED	10:00 ~ 11:00	EVが気持ちよく活躍するモビリティシステムの開発 株式会社日立製作所 研究開発グループ 主管研究長 中津 欣也 氏
7/17 WED	16:00 ~ 17:00	森林情報のDX化とCO₂吸着量について 名古屋大学 大学院生命農学研究科 教授 山本 一清 氏

■ 技術開発特別講演

[オンライン限定配信] 開発にかけた熱意、思い入れを語っていただく特別講演を実施しました。

<p>7/16 TUE 10:00 ~ 7/19 FRI 23:59</p>	<h3>16 代目クラウン</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「革新」と「挑戦」の歴史 2. 16 代目 CROWN の開発について 3. CROWN “CROSSOVER” 開発者インタビュー 4. CROWN “SPORT” の開発 5. CROWN “SEDAN” の開発 6. 「カンパニー制」と「TNGA」 <div data-bbox="903 1514 1034 1664">  </div> <p data-bbox="1046 1541 1299 1664"> トヨタ自動車株式会社 Mid-size Vehicle Company チーフエンジニア 清水 竜太郎 氏 </p>
--	---

■ 講演の様子



JSAE企画講演 / 所 千晴 氏



自動運転企画講演 / 須田 義大 氏



JSAE中部支部企画講演 / 中津 欣也 氏

JSAE中部支部研究発表会

JSAE中部支部所属の技術者を中心とした研究発表会を実施しました。

7月18日(木) 第1会場

シャシ・ボデー 10:15~11:25	電動車内騒音の広帯域音響制御技術に関する研究 富山県立大学 大羽 優太 氏
	ブレーキCAEによる車両開発 三菱自動車工業株式会社 奈倉 健二 氏
	セミアクティブサスペンションにおける翻訳機を応用した状態推定の検討 株式会社アイシン 脇田 陸 氏
フリー 11:45~12:55	CAEを活用した自動車用ホイールの動的性能設計手法 富山県立大学 小林 将 氏
	人体熱モデルを用いたキャビン内熱マネにおけるシートヒータ開発 トヨタ紡織株式会社 塚本 健一 氏
	電動アシスト自転車のサドルの乗り心地構造化 ヤマハ発動機株式会社 小関 泰子 氏
生産技術 / 要素技術 13:40~14:50	カーボン樹脂複合材を用いたFCセパレータ高生産性技術 トヨタ車体株式会社 蟹江 誉将 氏
	上塗り1回廻し2トーン工法の開発 トヨタ自動車東日本株式会社 鹿内 康平 氏
	高温時におけるμ低下要因の解析 株式会社アドヴィックス 氏田 淳一 氏
環境 / フリー / CASE・MaaS 15:10~16:45	ディスクブレーキの引きずりトルク低減に関する考察 株式会社アドヴィックス 清水 貴之 氏
	高耐衝撃性シルバーメタリック材着樹脂の開発 スズキ株式会社 遠藤 隆臣 氏
	Pairdriver® 自動運転のためのハプティクスを活用した操舵協調制御フレームワーク 株式会社ジェイテクト 仲出 知弘 氏

7月18日(木) 第2会場

要素技術 / フリー 10:15~11:25	IEEE P802.1DGのユースケースを用いた車載 EthernetにおけるATSとCBSのQoS評価 名古屋工業大学 吉村 有花理 氏
	Ethernet ベースの車載ネットワークにおいて輻輳がIEEE 802.1ASの時刻同期の精度に及ぼす影響の定量的評価 名古屋工業大学 小泉 舞歌 氏
	車載SDNの実装のためのP4による制御方式に関する一検討 名古屋工業大学 櫻井 佑真 氏
エレクトロニクス / フリー 11:45~12:55	硬部と軟部を接合部レスでもつ生物由来形状ポリマーによる機械振動の低減 富山県立大学 井上 達哉 氏
	MEMS技術と新規ナノギャップ電極による高速応答ガスセンシングに関する研究 日本特殊陶業株式会社 近藤 智紀 氏
	発光 / ミリ波透過エンブレムの開発 豊田合成株式会社 雲 純史 氏
パワートレイン 13:40~14:50	噴流による水素エンジンの混合気均質性向上に関する研究 株式会社デンソー 曾我部 康浩 氏
	水素エンジンCAEの課題 ヤマハ発動機株式会社 Saxena Kishal 氏
	流体解析を用いた油圧系異音メカニズム解明 ジヤトコエンジニアリング株式会社 島田 勝 氏
パワートレイン / フリー / 安全 15:10~16:45	エンジン用軸受寿命延長のための異種オーバーレイ組み合わせ 大同メタル工業株式会社 羽根田 祐磨 氏
	住民主体のコミュニティプレイス創成の支援法とその意義—名古屋市高層団地住民を対象としたアクションリサーチ— 株式会社豊田中央研究所 熊井 葉子 氏
	人中心の計測環境と機械学習を用いたデータ解析と効率化 トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 野口 翔太郎 氏
	シミュレーションを用いた衝突被害軽減ブレーキおよび車線逸脱警報機能による衝突回避効果の予測技術の開発 トヨタ自動車株式会社 竹内 奈々 氏

フォーラムNAGOYA

自動車技術・産業および関連分野について最新の動向や将来の展望を紹介する講演会を開催しました。

7/17 WED	13:00 ~ 17:00	将来のモビリティを考える：電動化と脱炭素への知恵 電気系4技術部門委員会（電気動力技術部門委員会／モータ技術部門委員会／車載用パワーエレクトロニクス技術部門委員会／蓄電システム技術部門委員会）
7/18 THU	13:00 ~ 17:00	“まちづくり”から見た持続可能なモビリティ社会 持続可能な自動車社会検討部門委員会／モビリティ社会部門委員会
7/19 FRI	13:00 ~ 17:00	パワートレインの戦略と周辺技術動向 - 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた内燃機関の可能性 - ガソリン機関部門委員会



学生フォーミュラ日本大会 2024 PRコーナー

9月に開催の学生フォーミュラ日本大会 2024 に出場するチームの車両展示を行いました。

—車両展示大学—

豊橋技術科学大学 (EV)

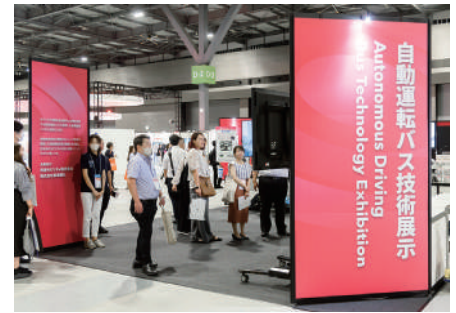
名古屋工業大学 (EV)



自動運転バス試乗体験

最新技術を駆使した Level2 自動運転バスの試乗体験を実施しました。
高精度な測位による車線維持制御や複数種類のセンシング技術による障害物認識機能をご体感いただきました。
また、展示ホール内ではバスと連携した遠隔監視システムを紹介しました。

<企画協力> 先進モビリティ株式会社・株式会社東海理化

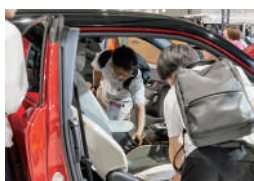


新技術搭載車両展示

最新技術を搭載する車両を一堂に集め、それぞれの車両が持つ技術を学ぶ企画を実施しました。

— 展示車両 —

ISUZU	GIGA
HINO	Fuel cell electric heavy-duty truck
HINO	N-MOBI
NISSAN	ARIYA
TOYOTA	CROWN "CROSSOVER"
TOYOTA	CROWN "SPORT"
MAZDA	MX-30 ROTARY-EV
MITSUBISHI MOTORS	TRITON
HONDA	N-VAN e:
HONDA	SC e: Concept
YAMAHA	ELOVE(AMSAS)
YAMAHA	MOTORiD2



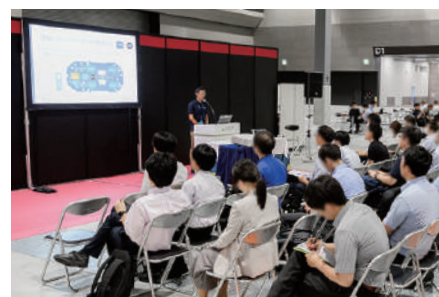
出展社セミナー

出展社による製品・技術紹介セミナーを5年ぶりに現地で開催しました。

出展社が30分間のプレゼンテーションを通じて、製品・技術情報や企業・業界情報などを詳しく紹介しました。

アナログ・デバイス株式会社	車のアーキテクチャの変遷と車載ネットワーク
ウイツエンマンジャパン株式会社	PFAS 規制を見据えた R744 (CO ₂) エアコンシステム向けフレキシブルメタルホースの開発
A2Mac1 Japan 株式会社	ソフトウェア開発における費用の見える化への取り組み
S&P Global Mobility	電動化の進展と 2030 年に向けた自動車部品メーカーの備え
SMT ジャパン	MASTA のギヤ諸元最適化ツールによる EV 用 3 軸ギヤボックスの高速設計プロセス
SCSK 株式会社	コストと品質の両立へ樹脂成形プロセスシミュレーション SIGMASOFT の活用方法
SCSK 株式会社	CAE と AI を活用したデジタルエンジニアリングの高度化
SCSK 株式会社	循環型社会の実現に向けたデータ駆動型材料開発〜リサイクル配合最適化手法のご紹介〜
SCSK 株式会社	冷却用構造設計支援 CAE 「ToffeeX」 紹介 /SOLIZE 社による適用事例紹介
株式会社オクテック	各ニーズごとに対応 OCTEC 高輝度表示製品ラインナップ
株式会社小野測器	車室内の快適な音環境をサポートする ローノイズマイクロホンによる微小音測定の紹介
株式会社三弘	UNECE R10.07 ドラフト 06 からの変更ポイント最新情報
株式会社東陽テクニカ	法規認証や開発中のデータをセキュアに管理：改ざん防止と AI 活用に向けた長期保管法
日本シノプシス合同会社	シノプシスの光学製品は車載アプリケーションに何ができるか？
日本テレビ / NTT データ	ドラレコ・車載カメラ映像活用における個人情報保護を解説 AI モザイク BlurOn
Vicor 株式会社	Vicor モジュールで構築する次世代 EV・SDV 向け電源アーキテクチャ
株式会社ビザスク	60 万人超の知見を味方に！ 研究開発に役立つ 一次情報活用のポイント
株式会社堀場製作所	IRLAM™計測技術を用いた次世代可搬型排ガス計測システム
株式会社堀場製作所	マルチパスウェイ戦略の実現に貢献する自動化システム "STARS"
丸紅情報システムズ株式会社	Cybellum にてサイバーリスクを管理
武蔵エンジニアリング株式会社	ディスペンスでできる熱対策ソリューションと最新トレンド

(出展社名五十音順掲載)



様々な媒体で掲載・紹介されました。

テレビ 

- 名古屋テレビ放送 「ドデスクプラス」 7/17
- NHK名古屋 「まるっと！」 7/17

WEB 

(五十音順掲載)

- ITS-P21
- @nifty ニュース
- iZa
- AFP BB News
- excite ニュース
- NHK web
- AUTO MESSE WEB
- Car&レジャー
- カーナリズム
- carview!
- goo ニュース
- CREA WEB
- くるまのニュース
- 月刊自家用車 WEB
- ゴムタイムス
- JJI.COM
- 中部経済新聞 WEB
- 展示会とMICE
- 電波新聞 WEB
- 東海 NEWS WEB
- 富川悠太 Instagram
- DreamNews
- ニコニコニュース
- BIGLOBE
- 毎日新聞 WEB
- Mapion ニュース
- めざまし media
- MOTA
- YAHOO! ニュース
- YOUNG MACHINE
- livedoor News
- Response

新聞・雑誌 

- 日刊工業新聞 6/27、7/17、7/18
- 日刊自動車新聞 7/2、7/8、7/17、7/18
7/19、7/26
- 中部経済新聞 7/17、7/18
- 中日新聞 7/18
- サービス戦略 7/26

本展示会は、様々なメディアに注目されました。

計45社 ※フリーランス含む (2023年度 34社)
(五十音順掲載)

- アールフォト
- 特定非営利活動法人 ITS プラットフォーム 21
- 朝日新聞社
- アルファブルーム株式会社
- 株式会社イード
- Office BlueMountain
- カーネル株式会社
- 株式会社化学工業日報社
- 株式会社加工技術研究会
- 株式会社三栄
- 株式会社産業新聞社 中部支社
- 合同会社宇遊堂
- 中日新聞社
- 中日新聞社 半田支局
- 株式会社中部経済新聞社
- 中部ブロードメディア株式会社
- 株式会社 Tech-T
- 株式会社鉄鋼新聞社
- テレビ愛知株式会社
- 株式会社電波新聞社 名古屋支局
- 常滑市役所
- トヨタ自動車株式会社
- 名古屋テレビ放送株式会社
- 日刊工業新聞社 名古屋支社
- 日刊工業新聞社 浜松支局
- 日刊工業新聞社 広島総局
- 株式会社日刊自動車新聞社
- 株式会社日経 B P
- 日本経済新聞社
- 日本経済新聞社 名古屋支社
- 日本自動車ジャーナリスト協会
- 日本放送協会名古屋放送局
- 株式会社ニュースダイジェスト社
- 株式会社ピコナレッジ
- 株式会社ファスニングジャーナル
- 株式会社フォーイン
- 株式会社ベース プレーン ワーク
- マークラインズ株式会社
- 株式会社マイナビ
- 株式会社マックスメディアラボ
- 株式会社メディア・ヴァーグ
- 株式会社メディアジーン
- 読売新聞 東京本社
- 読売新聞 中部支社
- 株式会社レック

次回開催のご案内



【主催】公益社団法人自動車技術会



人とくるまのテクノロジー展

Automotive Engineering Exposition

YOKOHAMA パシフィコ横浜

2025 5/21 (Wed.) **22** (Thu.) **23** (Fri.)

NAGOYA Aichi Sky Expo

2025 7/16 (Wed.) **17** (Thu.) **18** (Fri.)

出展の申込開始時期は秋頃を予定しております。
詳細は、後日公式サイトにてお知らせいたします。

公式サイト▼



<出展・本書掲載の内容に関するお問合せ>

展示会運営事務局 株式会社大成社
〒104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハマビル

TEL : 03-5542-0811
E-mail : exhib-expo@taiseisha.co.jp



人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA

Automotive Engineering Exposition 2024 NAGOYA

【主催】

 公益社団法人自動車技術会

【展示会運営事務局】

株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハマビル 6F

☎ 03-5542-0811

✉ exhib-expo@taiseisha.co.jp

🌐 <https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/>